

No.J2120

渡豪日本人戦争花嫁の語り

「Michi's Memories : The Story of a Japanese War Bride」の日本語出版

オーストラリア国立大学アジア太平洋学部 名誉上級講師

田村 恵子

本助成活動では、2021年度出版助成を受け、『戦争花嫁 ミチ—国境を越えた女の物語り』を、2022年4月に梨の木舎より刊行した。本書は、1950年代に戦争花嫁としてオーストラリアに渡った日本女性の一人であるミチの語りを通して、日豪両国の大きな歴史のうねりの中を生き抜いた日本人女性の異文化体験と定住過程、そしてアイデンティティの模索を描いた。語りに加えて、日豪関係や両国の社会変化に関する歴史解説章が、読者の理解を助けるであろう。現在の日豪関係は、経済外交防衛面では良好であるが、草根のレベルの人の動きや歴史面の知識や、日豪が太平洋戦争で対戦国となり、戦後の日本占領にオーストラリア軍がかかわった事実を知る人は少ない。

本書では、この激動の時代を生き抜いた女性の一人であるミチを通して、彼女たちの戦前、戦中、戦後の体験だけではなく、まだ白豪主義が残っていたオーストラリアに渡り、オーストラリア人の妻として母として家庭を築いていく過程での、喜びと苦勞を描いた。そこでは、同化のために新しい言葉や文化習慣を身につけるだけではなく、子供たちをオーストラリア人として育てようとする模索が明らかになる。加えて、戦争という歴史とどう向き合い暮らしていくのかが、明らかになる。子供たちの語りを紹介した章では、日豪の出自を持つ次世代が、家庭やオーストラリア社会の中で自身の場所を見つける過程も描かれる。

日本人の国際結婚件数が年々増加し、海外へ移り、夫の国に定住する日本人女性が増えている。本書は70年前にそれを体験したミチの語りを取り上げているが、21世紀を生きる今の女性たちの選択や方向性の探求と共通する部分が多いと考える。